

No. 167
2015. 3

ねば

広報

私たちの村

人口と世帯 27年2月28日現在

総人口	1,015人
男	507人
女	508人
世帯数	418世帯

村の木 す ぎ

村の花 岩つつじ

発行 根羽村役場
〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村1762
TEL 0265-49-2111 FAX 0265-49-2277

ホームページアドレス <http://www.nebamura.jp>
メールアドレス info@nebamura.jp
印刷 龍共印刷株式会社



2月6日(金)に、根羽村高齢者福祉施設 ねばねの里「なごみ」関連施設竣工式が行われました。当日は、多くのご来賓をはじめ、村内外の関係者の皆さまにお越しいただき、盛大に行うことができ、3月1日(日)からは無事に運営を開始することができました。たくさんの方々に施設の竣工・開所に携わっていただきまして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

3月号の主な内容

平成27年度一般会計予算 2・3 ページ
大杉調査報告会 他 4・5 ページ
議会だより 他 6・7 ページ
消防団役員変更・戸籍だより他 8 ページ

平成27年度予算

一般会計 14億2,300万円の予算規模

前年対比 21.16%減

村づくりの基本となる一般会計予算他六特別会計予算が去る三月十八日、村議会定例会で可決されました。

一般会計予算では、高齢者福祉施設ねばねの里なごみの建設と大杉公園整備の完了により、大幅な予算の減少となりましたが、村では引き続き産業振興につなげる林業基盤整備の継続をはじめ、住民福祉、子育て支援の予算確保に加え、防災行政無線のデジタル化設計、防火水槽の新設、月瀬の大杉再生事業等を予定しています。また、要望の多い住宅リフォーム補助の一年間延長、保育料など福祉関係事業の住民負担の軽減を図る制度の創設なども計画される中、前年度と比較して二・二％減の総額一四億二千三百万円となりました。

歳入

例年、歳入の半分近くを占める地方交付税について、国では平成二十六年度と比較して〇・八％減ずるとしています。当村においては、平成二六年度の普通交付税額と比べ約二六％減の七億円と見積もった予算編成としています。

これは、将来負担の軽減を図るため、地方債の繰上償還の財源として基金からの繰入金を予算化し

ため、公共施設整備基金からの繰入金を予算化した昨年とほぼ同額となっています。村税については、平成二十六年度の実績見込等から固定資産税を中心に三百五十万円増を見込んでいます。

一方依存財源は地方交付税を除き三億五千三百七十万円余で、国県支出金が一億八千四百円余（二・九％）、村債については、大型事業が完了したため、前年比七三％減の一億三千七百三十万円（九・六五％）となっています。

歳出

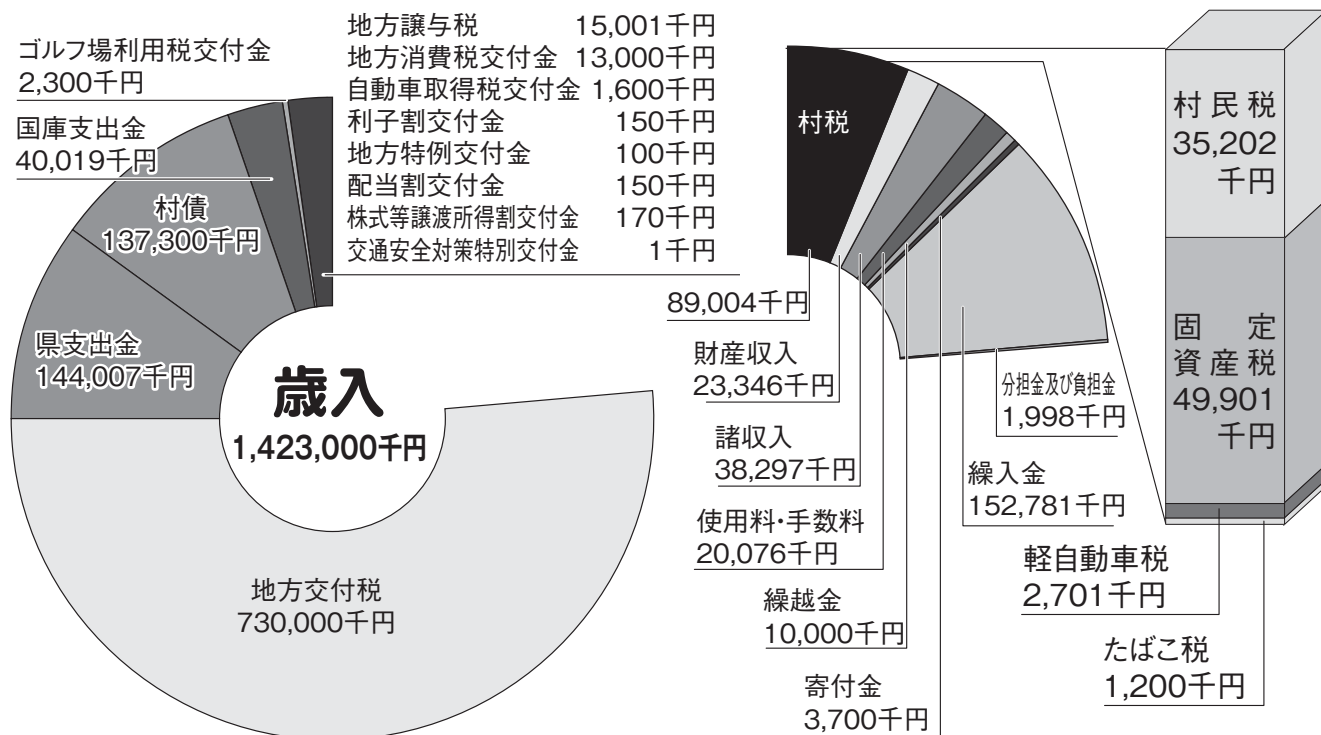
目的別に見ますと、昨年の雪害により被害を受けた森林の復旧に要する経費等を含む農林水産業費が二億六千二百五十万円余（一八・五％）次いで、公債費（定期償還分）が二億三千四百七十万円余（二六・五％）、総務費二億一百一十万円余（一四・一％）以下、民生費、公債費（繰上償還分）衛生費、教育費、商工費の順となっています。

次に性質別を見ますと、施設の建設整備、林道開設等に充てる普通建設事業費が二億八千二百五十万円余（二九・九％）、人件費が二億四千一百万円余（一六・九％）、次いで公債費、補助費などとなっています。

※（ ）は歳入・歳出全体における構成比

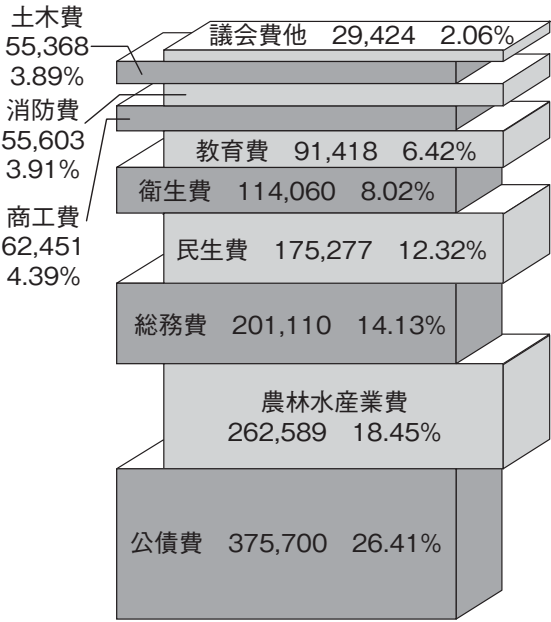
依存財源1,083,798千円(76.16%)

自主財源339,202千円(23.84%)



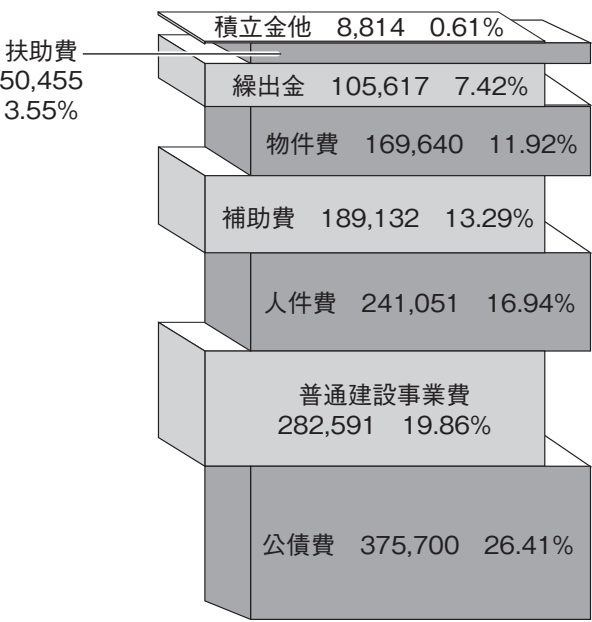
目的別

(単位:千円)



性質別

(単位:千円)



平成 27 年度の主な事業内容

(新) …新規
(拡) …拡充

区 分	実 施 事 業	事 業 の 概 要
総務費	(新)防災行政無線デジタル化事業	行政、消防団で使用する移動系無線のデジタル化に着手し、27年度では実施設計を計画します。
	(拡)若者定住促進対策事業	昨年から住宅新築、宅地取得等に対する補助も制度化、予算も増額し若者定住対策の充実を図ります。
民生費	(拡)子育て支援関係事業	第2子以降の保育料の一層の軽減、希望保育受入時間の延長など、更なる子育て支援の充実を図ります。
	お出かけ号運行事業	村内巡回バス（お出かけ号）の無料運行を開始します。
衛生費	住民健診・予防接種事業	各種健診・予防接種等健康増進事業を引き続き実施します。
農業費	畜産対策事業	堆肥センターダンプトラック更新、家畜医師療所の継続など、畜産農家の皆さんの安心を図ります。
林業費	(新)環境林整備事業	昨年2月の雪害により被害を受けた森林の復旧に着手します。
	(新)林道舗装事業	林道の舗装事業を計画的に進め、林道の安全確保を図ります。
商工費	観光施設整備事業	村内各所への案内看板設置、茶臼山キャンプ場のバンガロー新設等を実施します。
土木費	(拡)村道維持補修事業	壊れた舗装の補修や側溝の改修、オーバーレイを行います。また、除雪費用も増額し村道の安全確保を図ります。
	地域活性化等緊急助成事業	住宅のリフォーム補助として平成24年度から3年間実施しましたが、継続の要望が多くあるため1年間延長して実施します。
消防費	消防施設整備事業	田島地区と初入地区に40㎡級の防火水槽を新設し、消防水利確保を図ります。
教育費	(新)「夢教室」開催事業	子供達の心身の健全な発達を願い「夢を持つこと、夢に向かって努力することの大切さ」を伝えるためプロスポーツ選手経験者を講師にお迎えします。
	(拡)「月瀬の大杉」再生事業	専門家の調査・診断結果をもとに、樹勢の回復措置や根の保護を含めた整備を行います。

各 会 計 別 予 算 の 比 較

(単位：千円)

区 分		27 年 度 予 算 額	26 年 度 予 算 額	比 較	伸 率 (%)
一 般 会 計		1,423,000	1,805,000	−382,000	−21.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 会 計	98,138	99,296	−1,158	−1.2
	簡 易 水 道 会 計	53,815	26,196	27,619	105.4
	下 水 道 会 計	68,228	68,117	111	0.2
	介 護 保 険 会 計	165,123	145,127	19,996	13.8
	根 羽 村 営 バ ス 会 計	24,340	15,700	8,640	55.0
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計	17,318	17,975	−657	−3.7
	合 計	426,962	372,411	54,551	14.6
総 合 計		1,849,962	2,177,411	−327,449	−15.0

「月瀬の大杉」

調査報告

月瀬の大杉は、昨年二月に雪害により多くの枝が折れる被害が発生しました。村では、信州大学・樹木医と相談して健全度について調査を依頼しました。

十月に行われた現場作業時には、小・中学生をはじめ村民を対象として調査状況の説明会を開催するなど、村民の皆さんへも紹介しながら調査を進めてきました。

この調査結果が今回まとまり、三月六日にしやくなげで調査内容・結果・今後の対策について、報告会として説明しました。

信州大学(農学部森林科学科)

城 田 助 教

枝部分の腐朽状況

キリのような細いドリルを枝に差し込み、その時に発生する抵抗状況から内部状況を調査。

一五m以上の高い箇所には腐朽がみられない。しか

レジスト調査の様子▶



し、一三m付近の枝には、根本から一〜二m付近に腐朽が見られ、今後も枝折れの心配がある。

枝先の水分特性等

木の高・中・低と高さの違う三箇所から葉を採取し、内部の水分状況、形状を調査。

木の頂上部では、乾燥が起きやすく、水も吸い上げにくくなっているが、水不足に適応した葉にすることで、年間約四・五cmの伸張量を維持している。

ただし、昼間蒸発によつて失った水分が、朝になつても回復されていないので、他の調査結果から判断すると、根に問題のある可能性が考えられる。

年輪解析 (安江准教授)

落下した枝からサンプルを採取し、年輪の成長状況を調査。

直径一六cm	年輪数一四六
直径一九cm	年輪数二〇五
直径三二cm	年輪数三六六
直径三二cm	年輪数三四三

樹齢一八〇年としては、年輪数が少ないが、これは枝の乗り換え等の現象から、若い枝が落下していると予測。年輪の幅と過去一二〇年間の飯田市六月平均気温が連動しており、もし幹の部分から年

輪のデータを採取できれば、過去一〇〇〇年程度の気候状況が分かる可能性がある。

樹木医

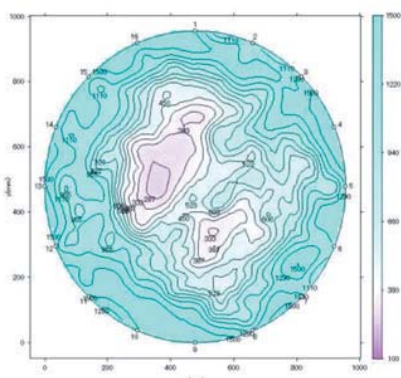
富 岡 課 長

(文芸林造園株)

幹部分の腐朽

ドクターウツズという機械で、内部に音波をながし、音波の流れ方から空洞・腐朽の状況を調査。

根本付近から五m付近までは、大きな腐朽は見られないが、二股に別れ道路側に出ている幹では一四〇程の、一〇m付近で二二%、二〇m付近では四〇%の腐朽が見られた。



▶腐朽の状況
※ピンク色の部分が腐朽している

土壌調査

土壌にどのくらいの時間で水がどれだけしみこむかを調査。

金属製の杭を一定の高さから落とし、どれだけ刺さるかで、土壌の硬さを調査。

三箇所で行った透水調査では、一定の時間で水がしみこんで無くなり、その結果は良好と判断される。土壌の硬さについても良好と判断される。

根系調査

周辺三箇所、根本四箇所を実際に掘って調査。

周辺三箇所では山砂の堆積の下に黒土が見られた。根については傷んだものも見られる。

根本では、東側に深さ二m程の穴があり、それを隠すよう周辺が埋められている。その結果、深植え状態となっているので改善が必要と思われる。



外観調査

クレーン・高所作業車を使用し、目視で調査。

枯死枝等が見られ、そこから腐朽が進んでいると思われる。枯死枝の処理などが必要と思われる。



まとめ

根本部分に腐朽がないことから、大杉そのものが、倒れる心配は少ない。しかし、枯死した枝から始まった腐朽が、幹内部へ進入していることが

ら、剪定等の適切な処理が必要と思われる。土壌からは水分補給に関する問題は発見できないが、結果では水分の補充に問題が見受けられるため、今後も調査が必要と思われる。

対策について

調査結果をもとに、村では次のような対応策を考えています。

○土壌改良

土壌に問題は無いものの、樹冠における水不足などの解消のひとつとして、追肥・根の発育促進の作業を実施。

○枯死枝等剪定

枯死した枝を放置すると、幹内部が腐朽する可能性が高いことから、枯死枝等を剪定など適切な処理を行う。

○ロープ支柱

下部の枝には腐朽が発見されていることから、枝の落下防止と見学者等の安全確保を目的としてロープによって支える処理を行う。

○保護柵設置

根本周辺の盛土により、深植え状態になっていることが

ら、本来の土地形状に戻し、保護柵を現状より大きくすることで、根本周辺の保護をしながら見学者の安全確保を図るための作業を行う。

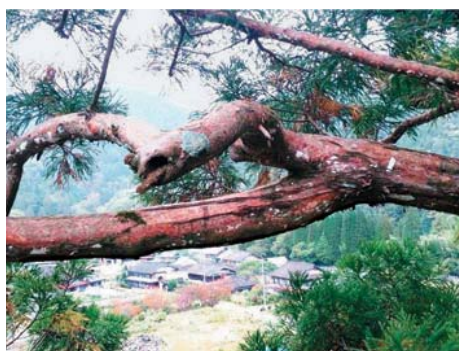
以上が健全度調査結果と対策ですが、この他にも、特徴的な事例が発見されました。

○枝の乗り換え・若返り

杉の枝は上方向に伸び、枝分れた枝より、始めに生えた枝が生長する性質があります。

大杉では最初に生えた枝が上方向に伸びようとしても、別の枝に邪魔され伸びることが出来なくなり、枝分かれした枝が最初に枝に代わって成長するという「枝の乗り換え」という現象が見られました。

また、折れた枝先で萌芽したものが、新しい枝として成長



長しだす、「枝の若返り」という現象も見られました。

○幹へのなりすまし

大杉の頂上部では、枝が太く幹のように真っ直ぐ上に伸び、そこから枝が生えていきます。その様子はまるで枝が幹になったように見えます。このような枝から幹への「なりすまし」という現象も見つか



これらの現象は、自然界の若い杉には見られない稀な現象とのことです。今回の調査により、月瀬の大杉は樹齢一八〇〇余年の巨木というだけではなく、学術的にも非常に貴重な資源だということがわかりました。

対策事業の実施などで、月瀬の大杉がさらに成長し、後世へと受け継がれて欲しいと思います。

たき火火災を
なくそう

ただいま、
たき火火災ゼロ運動中
です。(4/30まで)



燃えやすい物のそばでたき火をしないようにしましょう
風の強い日はたき火はやめ
ましょう

たき火が終わったら水をかけて確実に消しましょう
たき火をするときはバケツに水を用意しておきましょう

「火災と紛らわしい煙又は火災を発するおそれのある行為」を行う場合は、あらかじめお近くの消防署へ届出をしてください。

★平谷分署★

〇二六五―四八―二〇二

議会だより

三月定例会

二十七年年度一般会計予算等

三十九議案について審議

三月六日・九日・十八日の三日間にわたり、三月定例会が開催されました。内容については、次のとおりです。

一般質問

◆石原明治議員

質問 ネバーランドの誘客と観光客の滞在時間の長期化を図るためイルミネーション整備事業を実施したが、その事業成果について。

回答 昨年、はじめてイルミネーション事業を行い、ネバーランドへの集客を新たに図るため、近隣の皆さんへの根羽村のPR、また、国道を通過する車輛の皆さんへのPRなどを目的に実施。地元の新聞社やさまざまな雑誌などにより大きな宣伝効果があり、村内の皆さんをはじめ、多くの皆さんに現地に訪れて頂けたと思う。今後、更に集客の拡大を図るため今年度は五月初旬から昨年と同様に十一月初旬までイルミネーションの点灯を計画している。また、さまざまな企業や団体、個人の皆さんに当店頂く予定もしている。多くのお客さんに来て頂いて売上を伸ばす事を目的に実施し、そして根羽村が魅力的に光り輝いて多くの皆さんに来て頂ける施設になるよう努力していく。

◆石原賢蔵議員

質問 村では、道徳の教育についてどのような取組を行っているか。また、週にどの位の時間授業を行っているのか。

回答 道徳教育は小・中学校週一時間、年間三十五時間の授業を行っている。内容は人間としてのあり方や生き方の基礎となる道徳的価値について学び、それを自己の生き方に結びつけながら自覚を深め

道徳的実践力を育成することを目標にしており、次の四つの視点から捉え各学年の実態に応じて指導している。

- ① 自分自身に関する事。
- ② 他人との関わりに関する事。
- ③ 自然や崇高な者との関わりに関する事。
- ④ 集団や社会との関わりに関する事。

質問 村でも地域おこし協力隊の導入が必要だと思う。若者達の力を借りて根羽村に合った農業を受け継ぐ事が大切だと思うが。

回答 地域おこし協力隊は今までも検討してきたが、導入していない。しかし、様々な農業を取り巻く状況が大きく変化しており、特に村での農林業の緊急課題である遊休農地の活用、酪農家の後継者育成が必要と考えている。この二つの部門の遊休農地、酪農対策について、今回、目的を明確にした上で全国から地域おこし協力隊で熱意ある人に村に入って頂くよう募集を行い、地域おこし協力隊の制度を導入したいと考えている。



◆原 光史議員

質問 この定例会の挨拶の中で再出馬を表明し、新たな公約を五つ掲げ村行政に望む決意を聞きましたが、具体的にどのような施策を考えているか。また、四年前との違いについて。

回答 村づくりの基本スタンスとして三つの循環と流域連携を重要な取組とさせて頂きたいと思う。一つは雇用の循環。村内で働く場所や、働く機会を作り出して行く事。二つ目は、経済の循環。地元の中でお金を回す仕組みの構築をしていく事。三つ目は、サービスの循環。いろいろなサービスがあるが、福祉や医療、教育等の村で生きていくための最小限の部分を整えていきたいと考えている。この三つの循環を村の中で組合せ、流域に向けて私達の村づくりを発信し、様々な面でご支援頂きながら連携していく地域づくりを考えている。この三つの循環と流域連携の大きなスタンスで村づくりの五つの目標を掲げさせて頂いて、引き続きその内容の充実を図る四年間に出来ればと思っている。



条例

◆根羽村行政手続き条例の一部を改正する条例

国の法律等の改正に伴い条例の改正が行われました。

◆根羽村議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◆根羽村特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例

◆一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づいて、期末手当率等の改定がされました。

◆根羽村保育の必要性の認定基準に関する条例

国の法律等の改正に伴い条例の改正が行われました。

◆根羽村老人福祉センター設置条例の一部を改正する条例

根羽村福祉センターしゃくなげで事業をしていたデイサービス及び短期入所事業が根羽村高齢者福祉施設ねばねの里「なごみ」へ移管された事に伴い改正がされました。

◆根羽村福祉医療費給付金支給条例の一部を改正する条例

県の要綱等改正に伴い条例

の改正が行われました。

◆根羽村国民健康保険高額医療費資金貸付基金条例を廃止する条例

国保制度の改正により、高額療養費の自己負担が不要となったため貸付条例が廃止されました。

◆根羽村介護保険条例の一部を改正する条例

国の法律等の改正に伴い条例の改正が行われました。

◆地域主権一括法に伴う条例の制定

地域主権一括法に伴う条例の制定が二件、一部改正が三件行われました。

◆地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う整備等に関する条例

国の法律等の改正に伴い条例の改正が行われました。

◆根羽村議会の議員の報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例

根羽村特別職の職員で常勤の者の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

二十六年に引き続き二十七年度も給与の十三％を減額する条例が制定されました。



補正予算

◆平成二十六年根羽村一般会計補正予算（第六号）

減債基金積立等により、三億四千九百四十九万四千円を追加し、総額二十三億四千五百七十七万千円余となりました。

◆平成二十六年根羽村国民健康保険特別会計補正予算（第三号）

一般被保険者療養給付費等により、二百五十四万円を追加し、総額一億三百九十八万六千円余となりました。

◆平成二十六年根羽村簡易水道特別会計補正予算（第二号）

水道施設の修繕費の不要等により、百三十五万九千円を減額し、総額二千五百七十二万千円余となりました。

◆平成二十六年根羽村下水道特別会計補正予算（第三号）

維持管理費等の減額により、四十五万三千円を減額し、総額六千八百六十二万二千円余となりました。

◆平成二十六年根羽村介護保険特別会計補正予算（第二号）

介護保険システム改修等により、四十万円を追加し、総額一億六千二百九十五万二千

円余となりました。

◆平成二十六年根羽村営バス特別会計補正予算（第一号）

臨時運行経費等により五万円を追加し、総額千五百七十五万千円余となりました。

◆平成二十六年根羽村後期高齢者医療特別会計補正予算（第一号）

基盤安定負担金の決定により、二万三千円を追加し、総額千七百九十八万八千円余となりました。

当初予算

◆平成二十七年根羽村一般会計予算

◆平成二十七年根羽村国民健康保険特別会計予算

◆平成二十七年根羽村簡易水道特別会計予算

◆平成二十七年根羽村下水道特別会計予算

◆平成二十七年根羽村介護保険特別会計予算

◆平成二十七年根羽村営バス特別会計予算

◆平成二十七年根羽村後期高齢者医療特別会計予算

全て原案どおり可決されました。（詳細については二ページをご覧ください。）

その他

◆飯田市との間において締結した定住自立圏形成協定の一部を改正する協定の締結

平成二十一年に締結した定住自立圏形成協定に対して、戸籍情報システム機器の一部共同利用に関する事項が追加されました。

◆戸籍に係る電子情報処理組織の事務の委託について

戸籍情報システムの機器設置に伴い事務の委託に関する規約が定められました。

◆損害賠償額の専決処分承認

一件の損害賠償額の承認がされました。

◆根羽村公の施設の指定管理者について

しやくなげ外十三施設の指定管理者の選定がされました。

◆下伊那郡土木技術センター組合規約の一部変更について

組合が処理することとなった土木関係事務の規約の改正がなされました。

◆村道路線の認定

大杉公園建設工事に伴い整備された道が、新規に西一〇〇号線（延長百二十九・六m）、新井から梨の平まで新規に南一三十一号線（延長四百九十m）として二路線が認定されました。

意見書

◆高速料金割引を求める意見書

◆手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書

— 採択 —

請願・陳情

JICA駒ヶ根
一日体験入隊
しませんか

日時 四月二十六日（日）

十時十五分～十六時

場所 駒ヶ根青年海外協力隊 訓練所

対象 高校生以上

定員 一〇〇名

参加費 五〇〇円（昼食代）

申込締切 四月九日（木）

申込はメール・FAX・郵送・電話で受け付けています。

詳しくは、JICA駒ヶ根（担当：秋好）までお問い合わせください。

電話 0265-82-6151

FAX 0265-82-5336

メールアドレス jicakiv-jocv@jica.go.jp

〒399-4117 駒ヶ根市赤穂十五番地

平成二十七年 根羽村消防団の 役員が変わります

平成二十七年年度の消防団の役員は次のとおりとなりました。今後とも消防団活動に対し村民の皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、火災予防にも努めて頂きますようお願い致します。

団長	稲垣 勝義
副団長	鈴木 伸弥
本部長	松下 直樹
喇叭長	石原 孝浩
旗手	永井 大幸
第一分団	
分団長	片桐 吉隆
副分団長	石原 幸伸
〃	山崎 純次
〃	三浦 祥平
第二分団	
分団長	片桐 雅浩
副分団長	佐伯 伸治
〃	石原 淳

ご存知ですか? 「すまい給付金」

消費税率引き上げに伴い、住宅取得の負担を緩和するため取得者に最大三十万円の現金を給付する支援措置「すまい給付金」が、国土交通省により実施されています。

★申請方法

すまい給付事務局に申請

★申請期間

引き渡しから一年以内

★給付対象

ローンを組まれた方も、現金で購入された方も対象となります。

中古住宅（個人間売買を除く）

くも対象です。

住宅ローン減税と併用できます。（住宅ローン減税は「すまい給付金」とは別の手続きが必要です）

給付額は収入に応じて最大三十万円受け取れます。

●ナビダイヤル

〇五七〇—〇六四—一八六

（通話料がかかります）

受付時間：九時～十七時

※土・日・祝含む

●すまい給付金事務局

<http://sumai-kyufu.jp>

申請には要件がありますので、対象となるかどうか等、ナビダイヤルまでお気軽にお問い合わせください。

人の動き

小・中学校教職員の方々が年度末の人事異動により、次のとおり転出入されました。

根羽小学校

【転出五名】

- 〇三澤 憲寿 校長先生
退職・再任用 鼎中学校へ
- 〇原 良子 先生
退職
- 〇藤木 正嗣 先生
飯田市立千代小学校へ
- 〇山口 陽子 先生
諏訪市立湖南小学校へ
- 〇須田英里香 先生
下諏訪町立下諏訪中学校へ

【転入五名】

- 〇小林 高志 校長先生
原村立原小学校より
- 〇古澤 健 先生
駒ヶ根市立赤穂小学校より
- 〇高橋 有希 先生
富里市立富里南小学校より
- 〇佐川 尚吾 先生
飯田市立浜井場小学校より
- 〇伊藤 勇真 先生
新任

根羽中学校

【転出六名】

- 〇飯嶋 正成 校長先生
安曇野市教育委員会へ

〇伊藤 吉浩 先生
泰阜村立泰阜中学校へ

〇小松原 拓 先生
飯田市立高陵中学校へ

〇井澤 進一 先生
佐久市立御代田南小学校へ

〇吉村 一輝 先生
下諏訪町立

下諏訪社中学校へ

〇下井 敦志 先生（非常勤）
退職

【転入六名】

- 〇湯澤 弘典 校長先生
豊丘村立豊丘北小学校より
- 〇松原 浩 先生
阿智村立阿智中学校より
- 〇原 勇二 先生
飯田市立竜東中学校より
- 〇柳澤 知奈 先生
須坂市立常盤中学校より
- 〇百谷 知紗 先生
伊那市立東部中学校より
- 〇宮島 純子 先生（非常勤）
泰阜中・大鹿中 兼務

役場職員の異動

役場職員の人事異動が次のとおり行われました。

新規採用

振興課

後藤夏樹（飯田市出身）

SBC学校科学大賞 優秀賞を受賞 根羽小学校

根羽小学校五、六年生が総合的な学習の時間で取り組んできた研究「木の性質を生かして曲げわっぱを作ろう」がSBC学校科学大賞優秀賞を受賞しました。

この賞は、長野県の学校教育奨励基金を受けて研究している児童・生徒の中から、特に優れた成果をあげたグループに授与される賞で、本年度の入賞は全県で四校でした。

